

生命医科学部専門科目

< 先行登録科目 >

【受付方法】学修支援システム（D U E T）による受付

【受付期間】3月24日（火）13：00～3月29日（日）17：00

対象	科目 コード	クラス コード	科目名	開講 期間	配当 年次	定員
全学科生	11418004	－	特別講義（Toy Invention Program 1）※1	春 秋	3～	20
	11418005	－	特別講義（Toy Invention Program 2）※1			

※1 2科目をセットで登録すること。詳細については、下記の科目概要を確認すること。

【受付期間】3月24日（火）13：00～4月5日（日）17：00

対象	科目 コード	クラス コード	科目名	開講 期間	配当 年次	定員
全学科生	11418001	－	特別講義（日系企業のグローバル戦略）※2	春	1～	120
全学科生	11422159	－	医用情報処理	春	3～	100
医情報学科生 医生命システム学科生	11422101	－	医用機器概論	秋	2～	100
医情報学科生	11422107	－	プログラミングⅡ	春	3～	45

※2 詳細については、下記の科目概要を確認すること。

【受付期間】3月24日（火）13：00～4月6日（月）17：00

対象	科目 コード	クラス コード	科目名	開講 期間	配当 年次	定員
全学科生	11433123	－	ニューロサイエンス入門Ⅰ	春	2～	150
全学科生	11433124	－	ニューロサイエンス入門Ⅱ	秋	2～	150
医生命システム学科生	11433127	－	発生遺伝学概論	春	1～	35
医生命システム学科生	11433128	－	神経機能学	秋	2～	20

【結果発表】4月7日（火） 0：00 D U E T

■特別演習実習 A（医情報学科生／配当年次：3～／開講期間：秋学期）

【科目概要】本科目は大学院（生命医科学研究科）への飛び級をするために必要となる。この科目を履修しなければ飛び級は認められない。

【受講資格】3年次生の秋学期終了時に飛び級の資格を満たすことができ、飛び級での大学院入試出願を行う意思が確実な者。

【定 員】なし

【登録受付】受付方法：E-MAILにて登録希望書の提出

提 出 先：jt-semjm@mail.doshisha.ac.jp（生命医科学部事務室アドレス）

※メールの件名は 学生 ID・氏名・特別演習実習 A 登録希望書 とすること。

例）1114241001・同志社太郎・特別演習実習 A 登録希望書

受付期間：3月24日（火）13：00～4月6日（月）17：00

結果発表：4月 7日（火） 0：00 D U E T

【選考方法】

登録希望者は登録希望書に必要事項を記入のうえ、医情報学科教務主任による面談を受ける。

登録希望書は生命医科学部ホームページ【科目登録・履修について】よりダウンロードすること。

教務主任との面談の結果をもって登録の可否を決定する。

■特別演習実習 B（医情報学科生／配当年次：3～／開講期間：秋学期）

【科目概要】本科目は4年次生の春学期に研究留学もしくは語学留学を行うにあたり必要となる。

【受講資格】4年次生の春に研究留学もしくは語学留学を行う意思がある者。

【定 員】なし

【登録受付】受付方法：E-MAILにて登録希望書の提出

提 出 先：jt-semjm@mail.doshisha.ac.jp（生命医科学部事務室アドレス）

※メール件名は 学生 ID・氏名・特別演習実習 B 登録希望書 とすること。

例）1114241001・同志社太郎・特別演習実習 B 登録希望書

受付期間：3月24日（火）13：00～4月6日（月）17：00

結果発表：4月 7日（火） 0：00 D U E T

【選考方法】

登録希望者は登録希望書に必要事項を記入のうえ、医情報学科教務主任による面談を受ける。

登録希望書は生命医科学部ホームページ【科目登録・履修について】よりダウンロードすること。

教務主任との面談の結果をもって登録の可否を決定する。

■プロジェクト実習（医情報学科生／配当年次：3～／開講期間：秋学期）

【科目概要】本科目は一定の基準を満たしたインターンシップや工場実習に対し、申請・報告書を通じて本人の社会経験を評価し、単位として認める。

【受講資格】インターンシップや工場実習を希望する3年次生以上

【定 員】なし。希望者で資格を満たしている者については全員受け付ける。

【登録受付】受付方法：学修支援システム（D U E T）による受付

受付期間：3月24日（火）13：00～4月6日（月）17：00

結果発表：4月 7日（火） 0：00 D U E T

※インターンシップや工場実習に参加しないことが決まった場合は、履修中止受付期間に履修中止すること。

■特別講義－日系企業のグローバル戦略－（全学科生／配当年次：1～／開講期間：春学期）

【科目概要】

グローバルに展開する日系企業から講師を招き、グローバル企業における海外ビジネスの現状や課題、企業から見た海外企業体験の意義やグローバル人材育成に関する内容について講義を行う。

【定 員】120名

【登録受付・結果発表】

受付方法：学修支援システム（DUET）から受付

受付期間：3月24日（火）13：00～4月5日（日）17：00

結果発表：4月 7日（火） 0：00 DUET

【講演企業】

イシダ、大林組、キャタピラージャパン、京セラ、グンゼ、ダイキン工業、ダイハツ工業、タカラベルモント、帝人、東洋製罐グループホールディングス、日産自動車、マレリ、三菱ロジスネクスト、堀場製作所、NTN、SCREEN ホールディングス など

<先行登録科目 説明会・選考を実施する科目>

■特別講義 －Toy Invention Program 1, 2－（全学科生／配当年次：3年次～）

【科目概要】

日本の開発会社であるスピナイ社による寄付講座として開設する科目。玩具を対象にして企画・開発・試作・商品プレゼンテーションを学生自らが主体的に取り組み、主に下記の6項目を学ぶことが出来る。

- 1.商品企画：玩具の企画を行う。
- 2.商品開発：玩具の開発を行う。
- 3.マーケティング：企画した玩具のマーケティングプランを作成する。
- 4.ものづくり（デザイン・構造設計・量産・コスト）：企画した玩具の試作をする。
- 5.プレゼンテーション(英語)：スピナイ社に企画玩具のプレゼンテーションをする。
- 6.実践のグローバルビジネス：玩具業界を通じてグローバルビジネスを体験する。

【履修条件】

以下2科目をセットで登録すること。何れか1科目の登録は認められない。

- ・特別講義 －Toy Invention Program 1－（2単位・春学期）
- ・特別講義 －Toy Invention Program 2－（2単位・秋学期）

【定 員】

20名

【登録申請関連】

1. 科目説明会

◎講義内容以外にも面接や受講における諸注意も説明するので、受講希望者は必ずいずれかの回に参加すること。

日程：【第1回】3月23日（月）15時00分～

【第2回】3月24日（火）11時00分～

方法：Zoomでのオンライン実施。

生命医科学部ホームページコンテンツ「科目登録・履修について」で公開するミーティングID・パスコードを入力し、各回開始時刻の5分前に参加すること。

2. 登録手続

下表に示した以下3つの手続きを全て満たした者を対象に選考を行い、履修可否を決定する。

手続内容	受付期間・手続要領
1. 先行登録申請	【期間】3月24日（火）13:00～ 29日（日）17:00 【手続】DUET上から申請すること
2. 志願票提出	【期間】3月24日（火）～29日（日）17:00 【手続】志願票様式を生命医科学部 HP「科目登録・履修について」ページよりダウンロードし、必要事項を記入の上、大学付与メールアドレスから生命医科学部事務室メールアドレス宛に送信すること。メールには以下内容を必ず記載すること。 ①メールタイトル:「特別講義（TIP）申請」 ②記 載 事 項: 学生 ID、氏名、学部学科
3. 面接	【期間】3月31日（火）13時 【予備日: 4月1日（水）】 【形式】Zoom でのオンライン面接（1名につき10～15分） 【方法】3月30日に面接スケジュール、ミーティング ID、パスコードを DUET メッセージ機能を通じて通知するので、指定された日時に Zoom 参加し、面接を受けること。 申請者が多い場合は4月1日にも面接実施する可能性があるため、申請者は、3月31日、4月1日の両日ともに予定を空けておくこと。欠席は認められない。

3. 選考結果発表

4月7日（火）0時に DUET 上で選考結果を発表する。

■特別講義アドバンス –Toy Invention Program 1, 2–（全学科生／配当年次：4年次～）

【履修条件】

以下2科目を過去に履修済みであること。

- ・特別講義 –Toy Invention Program 1–（2単位・春学期）
- ・特別講義 –Toy Invention Program 2–（2単位・秋学期）

履修希望者は、3月27日（金）までに下記教員まで直接問い合わせること。

渡辺 公貴 <kiwatana@mail.doshisha.ac.jp>

<サイエンスコミュニケーター養成副専攻 先行登録科目>

■サイエンスコミュニケーター養成副専攻の科目履修に関するガイダンス動画

サイエンスコミュニケーター養成副専攻科目（サイエンスリテラシー科目群の科目）を科目履修するにあたっては、事前に下記サイエンスコミュニケーター養成副専攻 HP に掲載されている副専攻の科目履修に関するガイダンス動画を視聴すること。

ガイダンス動画公開日：3月16日（月）

https://biomedical.doshisha.ac.jp/science_communicator/science_communicator.html

■ビジネスワークショップ

【科目概要】

サイエンスコミュニケーションが日常的に行われている場として、放送局、新聞社、研究機関、大手企業の広報部門などを訪問し、その現場を見学したり、出された課題に取り組んだりする就業体験（ワークショップ）を行う。

【受講資格】

副専攻履修を許可され、「サイエンス・ナウ3」を登録中もしくは履修済みの者。

【定 員】

30名。応募多数の場合は抽選を行う。

【登録申請・結果発表】

受付方法：学修支援システム（DUET）から先行登録申請

受付期間：3月28日（土）10:00～4月2日（木）17:00

結果発表：4月 7日（火）0:00 DUET

【スケジュール（予定）】

6月上旬：派遣先機関情報（派遣日程・定員等を含む）公開、派遣先希望受付開始

-----（選考作業）-----

6月下旬：派遣先機関決定、事前レポート要領提示

7月中旬：事前レポートメ切

7月：派遣先機関ごとの課題提示

7月下旬：派遣先機関ごとの当日集合要領・プログラム詳細等の提示

8月～：派遣先機関での就業体験（ワークショップ）開始

10月17日（土）：成果報告会

【派遣先機関の決定】

履修が決定した者に対して DUET メッセージ機能を通じて「派遣先機関情報」と「希望調査書」を配付する。希望する派遣先機関名と自己 PR を「希望調査書」に記入し、指定された期日までに提出すること。具体的な派遣先機関は6月に行う選考作業で決定する。

手続の詳細は順次 DUET メッセージ機能や大学付与メールアドレス宛のメールにより連絡するので指示に従い必要な登録手続を行うこと。手続を行わない場合は履修が認められない。

（参考）2025 年度派遣機関実績

京セラ、タカラバイオ、島津製作所、毎日放送、読売新聞社、読売テレビ放送、

京都大学花山天文台

※選考の結果、派遣先が決定しなかった場合は「登録取消」として扱い、大学が自動的に登録を取り消す。取消となった単位数分は秋学期登録期間中に追加で登録することが可能である。

※派遣先機関決定後、自己都合による不参加が1機関でもある場合、成績は不合格となるので注意すること。

【成績評価】

派遣先機関でのワークショップ体験の他、成績評価に関わる以下の課題が予定される。

全ての要件を満たした者に対して成績評価を行う。

- ①事前レポート提出（＊課題テーマは「派遣先機関分析」を予定）
- ②個人成果報告書提出（＊ワークショップ終了後に体験内容をもとに作成）
- ③成果報告会（10/17）への参加（＊派遣先機関ごとの参加者グループ発表形式を予定）
- ④成果報告会発表用パワーポイント資料提出
- ⑤その他、派遣先機関から提示される事前課題 等

■メディカルワークショップ

【科目概要】

重症心身障害児施設および医療少年院におけるインターンシップと、神経難病指定疾患である多発性硬化症、視神経脊髄炎の患者会としての「MS キャビン」活動への参加プログラム、障害者の就労支援施設訪問を予定している。「サイエンス・ナウ5」を履修することが前提であり、かつ座学で学んだそれぞれの施設やプログラムごとの社会的背景を実地で学ぶことを目的とする。なお、訪問機関は重症心身障害児施設（病院）、医療少年院、障がい者支援施設等におけるワークショップであるが、変更される可能性がある。

【受講資格】

副専攻履修を許可され、「サイエンス・ナウ5」を登録中もしくは履修済みの者。

【定員】

30名。応募多数の場合は抽選を行う。

【登録申請・結果発表】

受付方法：学修支援システム（DUET）から先行登録申請

受付期間：3月28日（土）10：00～4月2日（木）17：00

結果発表：4月 7日（火）0：00 DUET

【スケジュール（予定）】

6月上旬：派遣先機関情報（派遣日程・定員等を含む）公開、派遣先希望受付開始

----（選考作業）----

6月下旬：派遣先機関決定

7月下旬：派遣先機関ごとの当日集合要領・プログラム詳細等の提示

8月～ ：派遣先機関での就業体験（ワークショップ）開始

8月中の連続した2日間にMSキャビンの演習：会場は京田辺校地 JM 館（必修）。

10月17日（土）：成果報告会

【派遣先機関の決定】

履修が決定した者には、DUET メッセージ機能を通じて「派遣先機関情報」と「希望調査書」を配付する。希望する派遣先機関名と自己PRを「希望調査書」に記入し、指定された期日までに提出すること。

具体的な派遣先機関は6月に行う選考作業を経て決定する。

手続の詳細は順次DUETメッセージ機能や大学付与メールアドレス宛のメールにより連絡するので指示に従い必要な登録手続を行うこと。手続を行わない場合は履修が認められない。

（参考）2025年度派遣および演習*の機関実績

MSキャビン*、国立病院機構 南京都病院、京都医療少年院、

社会福祉法人 京都太陽の園・こひつじの苑、就労継続支援事業（B型）施設 桂の泉学園

※選考の結果、派遣先が決定しなかった場合は「登録取消」として扱い、大学が自動的に登録を取り消す。取消となった単位数分は秋学期登録期間中に追加で登録することが可能である。

※派遣先機関決定後、自己都合による不参加が1機関でもある場合、成績は不合格となるので注意すること。

【成績評価】

派遣先機関でのワークショップ体験の他、成績評価に関わる以下の課題を提示する予定。
全ての要件を満たした者に対して成績評価を行う。

- ① 個人成果報告書提出（＊ワークショップ終了後に体験内容をもとに作成）
- ② 成果報告会（10/17）参加（＊派遣先機関ごとの参加者グループ発表形式を予定）
- ③ 成果報告会発表用パワーポイント資料提出
- ④ その他、派遣先機関から提示される事前課題 等

■取材・インタビュー実践講座（開講期間：春学期）

■未知型探索ビジネスワークショップ（開講期間：夏期集中～秋学期）

【科目概要】

取材・インタビュー実践講座

本講義では春・秋の1年間を通して、科学技術について他者の関心を喚起し理解を促進するコンテンツを、学生たちの手で自ら考案・制作することで実践的なサイエンスコミュニケーションスキルを身につけることを目的とする。あるいはさらに踏み込んで、実社会における課題解決に向けた新たな科学技術の実装アイデアを考案、市民や企業にプレゼンを行い、理解・受容を促すことまでも目標となる。

今出川・京田辺の文理混合で複数のチームを結成し、それぞれ自分たちで伝えるべき科学技術を選定し、学部を超えて多様な視点からの議論を展開しながら、コミュニケーションのアイデア、コンテンツ制作、プレゼンテーションに臨む。まず春学期では、対象となる科学技術の研究者にコンタクトをとり、コミュニケーション、すなわち情報収集や取材を行う。同時に、それを伝える対象の選定あるいはその実装で解決できる社会課題とステークホルダーの選定を進めていく。本講義の特徴は、キャンパスを越えた価値観の交流とチームワーク、実践的なサイエンスコミュニケーションスキル、映像等のコンテンツ制作スキル、学外の多様な人々とのコミュニケーションスキルを身につけることができる点にある。

秋学期とともに障がいのある学生への支援準備ができています。

未知型探索ビジネスワークショップ

秋学期では、選んだ対象に対してどのようなコミュニケーション手法（動画・スライド・冊子・イベント開催など）が最適なのかチームで議論し、自ら決めて制作を進めていく。その際には、現役のテレビキャスターや報道記者、カメラ・音声技術者などから実際の制作プロセスを通して「伝える」技法や考え方を学んでいく。

春学期講義とともに障がいのある学生への支援準備ができています。

【受講資格】

副専攻履修を許可された者。

【その他履修条件】

両科目は必ずセットで登録すること。いずれか1科目のみの登録は不可。

履修中止は春学期の履修中止期間に両科目を中止することが可能。秋学期の履修中止期間に「未知型探索ビジネスワークショップ」のみを中止することはできない。

【講義日程】

取材・インタビュー実践講座

隔週火曜5～6講時に実施する。京田辺校地のみで開催し、遠隔授業は行わない。

未知型探索ビジネスワークショップ

夏期休暇期間中（8月1日～9月10日）等に複数回の取材・制作活動を実施する可能性がある（詳細日程は講義開始後に決定）。秋学期開始後は火曜5～6講時に隔週で授業を行う。

京田辺校地のみで開催し、遠隔授業は行わない。

（注意）両科目においては、取材対象の都合により講義日程の変更が発生する可能性がある。

【定 員】

20名

【登録申請方法】

期間中に次の①、②の両方を必ず行うこと。

期間中に①または②のいずれかしか行わなかった場合は理由を問わず自動的に落選となる。

① 学修支援システム（DUET）から先行登録申請

受付期間：3月28日（土）10：00～4月2日（木）17：00

結果発表：4月 7日（火）0：00 DUET

② 志望理由書の提出

履修を希望する者は以下期間に志望理由書を下記 URL(Webdisk)からアップロードし、提出すること。

志望理由書はサイエンスコミュニケーター養成副専攻 HP よりダウンロードすること。

<提出 URL>

https://webdisk.doshisha.ac.jp/public/4I5uQr3NsQXsZDF50AcpgwpeIYks9prme_pRHhq0m98h

※ファイル名は【学生 ID・（取材・未知型）登録志望理由書】とすること。

例)【111425XXXX・（取材・未知型）登録志望理由書】

<志望理由書配付およびアップロード受付期間>

3月28日（土）10：00～4月2日（木）17：00【厳守】

*締切日時までに受信したデータのみ有効

■アウトリーチ実習（科学技術表現実習）（開講期間：秋学期）

【科目概要】

アウトリーチ（英語で「手を伸ばす」の意味）活動は、科学技術と社会との距離を縮め、互いの理解を深める上で欠かせない。本講義では、科学をめぐる社会課題に関するディベートなどを経験することで、伝えたいことが着実に伝わるサイエンスコミュニケーションのスキルとマインドの取得を目指す。外部講師からは「聴く・話す・描く・つなげる」といった多様な表現のスキルを学ぶ。プレゼンテーションの発表機会も多く設ける。少人数での実習を通して、アウトリーチ活動における自らの個性を見だし、育むことが目標である。

【受講資格】

副専攻履修を許可された者。

【その他履修条件】

グループワークを行う。

【講義日程】

隔週月曜5～6講時。京田辺校地のみで開催し、遠隔授業は行わない。

【定員】

20名。応募多数の場合は抽選を行う。（登録者が少ない場合、開講を見合わせる場合がある。）

【登録申請・結果発表】

受付方法：学修支援システム（DUET）から先行登録申請

受付期間：3月28日（土）10：00～4月2日（木）17：00

結果発表：4月 7日（火）0：00 DUET

■サイエンスライティング（開講期間：春学期）

【科目概要】

科学の楽しさ、驚きの事実、ちょっとした気づき、科学的思考の大切さを、科学的根拠に基づきながら魅力的な作品にまとめるスキルを磨く。難しいことは易しく、易しいことは面白く書く技術を身につけ、語り口やストーリーテリングのコツを体得する。さまざまな文体や表現を自分のものにし、「書く」ことへの抵抗感がなくなることが目標である。提出課題の一部は講義中に公開添削するほか、すべて担当教員が添削して本人に戻し、文章力向上を支援する。

【受講資格】

副専攻履修を許可された者。

【その他履修条件】

生成 AI の使用は最小限とし、自らの努力で文章力を磨く意欲があること。

【講義日程】

火曜 5 講時に実施する。京田辺校地で開催し、今出川校地は遠隔授業を行う。

【定 員】

20 名（両校地の合計）。応募多数の場合は抽選を行う。

【登録申請・結果発表】

受付方法：学修支援システム（DUET）から先行登録申請

受付期間：3 月 28 日（土）10：00～4 月 2 日（木）17：00

結果発表：4 月 7 日（火）0：00 DUET

<その他履修に際して注意を要する科目>

■材料力学 I、材料力学 II の再履修について（医工学科生）

材料力学 I のⅠⅠクラス（再履修クラス・春学期 水曜日 3 講時）、材料力学 II のⅠⅠクラス（再履修クラス・秋学期 水曜日 3 講時）は、履修許可者（掲示板参照）に対し大学が一括して登録を行う。一般登録までに DUET で自身の登録状況（時間割）を確認し、このクラスの履修を希望しない場合は、4 月 1 日（水）までに京田辺キャンパス教務センター（生命医科学部）まで申し出ること。

材料力学 I、材料力学 II の登録履歴があったとしても、履修許可者として再履修クラスの登録がなされていない場合は学籍番号により、Ⅰクラス（学籍番号が奇数）もしくはⅡクラス（学籍番号が偶数）を登録すること。

■他学部専門科目について

他学部専門科目で先行登録が必要な科目については、
各学部登録関係書類および掲示板を参照のこと。